

うるま市火葬場整備事業
【火葬炉設備工事】

審査講評

2024年（令和6年）5月
うるま市

うるま市火葬場整備事業（設計・建設/火葬炉設備）工事に係る企画提案選定委員会（以下、「選定委員会」という。）は、うるま市火葬場整備事業【火葬炉設備工事】（以下、「本事業」という。）に関して、優先交渉権者選定基準に基づき提案内容の審査を行い、優先交渉権者を選定しましたので、審査結果及び審査講評をここに報告します。

令和 6 年 5 月 9 日

選定委員会

I 選定委員会の構成、役割及び開催経過

1 選定委員会の構成

選定委員会の構成委員は、非公表とする。

2 選定委員会の役割

選定委員会は、次の事項を所掌する。

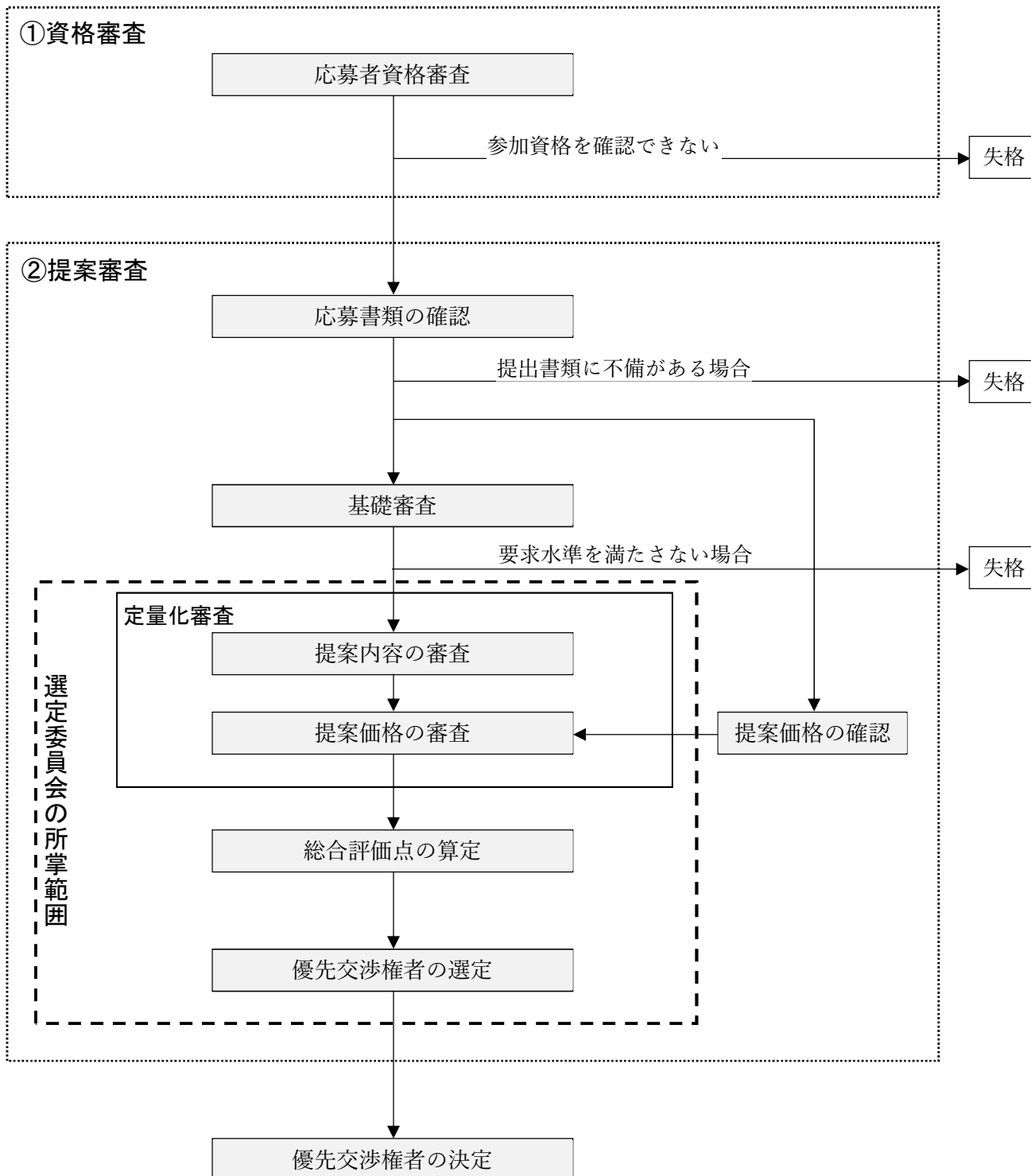
- (1) 事業者の募集、評価及び選定に関すること。
- (2) 事業者による提案書等の審査及び選定に関すること。
- (3) その他事業の推進に関し必要なこと。

3 選定委員会の開催経過

回数	日程	主な議題等
第1回	2024（令和6）年 3月18日（月）	(1) うるま市火葬場整備事業について (2) 審査委員会の日程および議題（案）について (3) 審査の進め方について (4) 審査（採点）方法について (5) 第2回選定委員会およびプレゼンテーション・ヒアリングの進め方（案）について
第2回	2024（令和6）年 4月11日（木）	(1) 第1回審査委員会議事要旨について (2) 基礎審査調書について (3) 提案内容調書の説明および、意見交換 (4) プレゼンテーション・ヒアリングの進め方の再確認
第3回	2024（令和6）年 4月15日（月）	(1) 事前説明 (2) プレゼンテーション・ヒアリング【火葬炉設備工事】 (3) 意見交換および再評価【火葬炉設備工事】 (4) 最優秀提案の選定、審査講評【火葬炉設備工事】

II 審査の流れ

本事業の募集及び選定は、競争性及び公平性に配慮した上で、提案内容及び提案価格を総合的に評価して選定事業者を決定する、公募型プロポーザル方式に基づき、次の手順で実施した。



Ⅲ 審査結果

1 参加資格審査

2023（令和5）年12月15日に提出された参加資格審査書類を基に、「募集要項 2（2）応募者の備えるべき参加資格要件等」に記載する参加資格要件を満たしていることを確認し、2023（令和5）年12月22日付けで参加資格審査結果（参加資格があるものと認めたこと。）を応募者に通知した。

なお、参加資格審査結果の通知時に、応募者番号として「K-1」、「K-2」、「K-3」を応募者に付与した。

■ 応募者構成員一覧

応募者	企業名
K-1	株式会社開邦工業

応募者	企業名
K-2	太陽築炉工業株式会社

応募者	企業名
K-3	株式会社宮本工業所

2 提案審査

(1) 提案審査書類及び提案価格の確認

市は、2024（令和6）年3月19日に提案審査書類の受付を行い、応募者に求めた提案審査書類がすべて揃っていることを確認した。さらに提出された提案価格書に記載された提案価格が、予定価格の範囲内であることを確認した。

(2) 基礎審査

市は、応募者の提案審査書類について、「優先交渉権者選定基準 4（1）基礎審査」に記載する基礎審査項目を満たしていることを確認した。

(3) 提案内容に関する審査

「優先交渉権者選定基準 4（2）定量化審査」に基づき、選定委員会による提案内容の審査を行った。

審査にあたっては、参加資格審査結果通知時に設定した応募者番号（「K-1」、「K-2」、「K-3」）により、企業名等を明らかにせず、プレゼンテーション及びヒアリングを実施した。

また、提案内容に関する事項の評価においては、「優先交渉権者選定基準 別紙 提案内容の評価の項目」に示す評価視点の項目ごとに各委員が審査を行い、以下に示す5段階評価により得点を付与した。

■提案審査に関する事項の得点化方法

評価	判断基準	得点化方法
A	当該審査項目について特に秀でて優れている	各項目の配点×1.00
B	当該審査項目について秀でて優れている	各項目の配点×0.75
C	当該審査項目について優れている	各項目の配点×0.50
D	当該審査項目についてわずかに優れている点を認める	各項目の配点×0.25
E	当該審査項目について優れている点が認められない	各項目の配点×0.00

※得点は、小数点第3位以下を四捨五入し、小数点第2位まで取り扱うこととする。

■提案内容審査結果

審査項目	配点	K-1	K-2	K-3
1) 設計・建設に関する事項	36点	18.47点	25.94点	28.86点
① 火葬炉設備に関する基本的な考え方	5点	2.14点	3.04点	3.57点
② 火葬炉設備の性能	12点	6.43点	9.43点	9.86点
③ 火葬炉設備の環境に対する配慮	8点	4.00点	6.00点	6.57点
④ 火葬炉設備の安全対策及び非常時の対応	8点	4.29点	5.43点	6.29点
⑤ 施工計画	3点	1.61点	2.04点	2.57点
2) 維持管理、運営支援システムに関する事項	24点	12.86点	16.29点	19.29点
① 維持管理に対する配慮	12点	6.00点	7.29点	9.86点
② 運営支援システムの性能	12点	6.86点	9.00点	9.43点
3) 業務計画に関する事項	20点	11.50点	14.35点	15.64点
① 実施体制	5点	2.86点	3.93点	4.64点
② 工程計画	4点	1.00点	2.71点	3.00点
③ リスク管理計画	4点	2.14点	2.71点	3.00点
④ 地域への波及効果等	7点	5.50点	5.00点	5.00点
4) その他	5点	3.04点	3.04点	4.29点
① 自由提案	5点	3.04点	3.04点	4.29点
5) プレゼンテーション及びヒアリング	5点	1.96点	3.21点	4.11点
① プレゼンテーション及びヒアリング	5点	1.96点	3.21点	4.11点
合計	90点	47.83点	62.83点	72.19点

(3) 提案価格に関する審査

提案価格審査点の算出方法は、「優先交渉権者選定基準 4 (2) エ (ア) 提案価格の得点化方法」に基づき、提案価格を以下の方法にて得点化した。

■提案価格に関する事項の得点化方法

$$\text{提案価格審査点} = 10 \text{ 点} \times \frac{\text{全提案中最も低い提案価格}}{\text{当該応募者による提案価格}}$$

※得点は、小数点第3位以下を四捨五入し、小数点第2位まで取り扱うこととする。

■提案価格審査結果

	K-1	K-2	K-3
提案価格 (消費税及び地方 消費税を含む。)	312,500,000 円	340,000,000 円	345,000,000 円
計算式	$10 \times$ $(312,500,000 /$ $312,500,000)$	$10 \times$ $(312,500,000 /$ $340,000,000)$	$10 \times$ $(312,500,000 /$ $345,000,000)$
価格 審査点	10 点	9.19 点	9.06 点

(4) 総合評価

提案内容審査点に提案価格審査点を加算し、総合評価点とした。

■総合評価点の算出方法

$\text{総合評価点} = \text{提案内容審査点} + \text{提案価格審査点}$
--

■総合評価結果

	配点	K-1	K-2	K-3
提案内容審査点	90点	47.83点	62.83点	72.19点
提案価格審査点	10点	10点	9.19点	9.06点
総合評価点	100点	57.83点	72.02点	81.25点

以上より、K-3を優先交渉権者として選定した。

3 審査の講評

(1) 各評価項目の講評

評価項目	審査講評
1) 設計・設置工事に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> ・各事業者とも、葬送習慣や事業区域の特性を考慮し、十分な火葬炉設備の性能・安全対策および施工計画について具体的な提案が示された。 ・K-1は、火葬炉設備の性能（燃焼促進機構や排ガス処理等）や二酸化炭素排出量削減に関する提案が評価された。 ・K-2は、火葬炉設備の性能（燃焼促進機構や排ガス処理等）や環境に対する配慮（規制値遵守に対する手法等）に関する提案が高く評価された。 ・K-3は、火葬炉設備の性能（燃焼促進機構や排ガス処理等）や火葬炉運転職員の安全対策、および実績に基づく施工計画に関する提案が特に高く評価された。
2) 維持管理、運営支援システムに関する事項	<ul style="list-style-type: none"> ・各事業者とも、メンテナンスの容易性や将来的な更新への配慮、および運営支援システムについて具体的な提案が示された。 ・K-1は、運営支援システムおよびセキュリティ対策に関する提案が評価された。 ・K-2は、県内実績に基づく運営支援システムおよびセキュリティ対策に関する提案に関する提案が高く評価された。 ・K-3は、予防保全による維持管理や燃焼状況モニタリング、および高度な運営支援システムに関する提案が特に高く評価された。
3) 業務計画に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> ・各事業者とも、実績に基づく業務遂行性や設計・施工計画やリスク管理計画、および地域への波及効果について具体的な提案が示された。 ・K-1は、地域経済への具体的な効果や、地域との関係構築に関する提案が高く評価された。 ・K-2は、島嶼における実績と、主体的に業務を進める実施体制に関する提案が高く評価された。 ・K-3は、県内外の豊富な実績に基づく品質管理・実績体制の構築、およびリスク管理・バックアップ体制に関する提案が特に高く評価された。

その他	<ul style="list-style-type: none">・各事業者とも、自社の強みについて具体的な提案が示された。・K-1は、県内実績に基づく独自提案に関する提案が評価された。・K-2は、特許システムに関する提案が評価された。・K-3は、火葬炉設備の耐久性および非常時の対応に関する提案が特に高く評価された。
-----	---

(2) 審査の総評

本事業は、うるま市火葬場の設計・建設を併せて行うことを目的とするものである。既存施設であるうるま斎苑（うるま市字具志川 1508）は昭和 50 年にロストル式の火葬炉を備えた火葬場として供用開始してから 40 年以上が経過し、火葬炉設備をはじめとする施設全体の老朽化に加え、近年の高齢化社会の進展による火葬件数の増加や新型コロナウイルス感染症の影響による生活環境の変化への対応も考慮すると、維持管理・運営を見直す必要があったため、本市へ新たにうるま市火葬場を整備し、令和 9 年 4 月 1 日供用開始を目指している。本市は、早急に事業を進めるにあたり、DB 方式を採用することにより、品質の向上、事業費の削減など効率的で合理的な設計・施工を実現するとともに、事業者の創意工夫により効果的に諸課題の解消が図られることを期待されたものである。

はじめに、本プロポーザルに提案をいただいた各応募者においては、公募内容を踏まえ、限られた期間内で貴重な時間を費やし提案書を作成した努力に対して、敬意を表すとともに感謝を申し上げたい。

優先交渉権者となった「株式会社 宮本工業所」においては、今後、本事業がよりよいものとなるよう、要求水準等に示される市の要求事項を念頭に、提案された内容、ヒアリングで示した内容を確実に履行し、市と真摯に協議を重ねていただきたい。

また、選定委員会において、次の指摘事項が挙げられたことから、これらへの対応を十分に提案に反映するとともに、設計・建設企業や運営事業者との調整を重ねながら更なる提案の工夫を行い、利用者の心情に配慮した施設の実現に誠実に対応するよう要望するものである。

■選定委員会からの要望事項

- ・施設の稼働開始時期を遵守するとともに、本市の意向を十分に取り入れながら、要求水準書及び提案内容を確実に履行すること。その際、関係機関（警察、消防、水道等）との協議を十分に行うこと。
- ・故人との最後のお別れをする場としてふさわしい施設とするため、利用者の快適性・機能性・利便性・安全性・地域性等に十分配慮すること。また、利用者を支えるスタッフの心身の健康に配慮した働きやすい環境を整えること。
- ・予約システムの稼働に関しては、利用者の利便性や平等性等に十分配慮するとともに、これまでの手続き方法から、わかりやすくかつスムーズな移行が可能なように、本市との協議を進めること。
- ・火葬炉の設計・設置工事の過程において精度を高め、供用開始後の市の維持管理に寄与できる資料を提出すること。
- ・地域への貢献に関する提案については、今後、着実な実行に努めること。また、その実行に当たっては、地域・地元に対し良好な関係を構築・維持すること。
- ・設計・建設企業と綿密に打合せを行い、火葬関係諸室のレイアウト・規模について更なる検討を行うこと。また、火葬場特有の維持管理、運営上の対応についても考慮した計画とすること。